

Yoshida Dental NEWS

2021

5,6

特集

口臭を原因から抑えよう!

新型コロナウイルスの感染拡大により、マスクでの日常を余儀なくされている日々ですが、そこで口臭が気になる方も多いのではないかと思います。口臭の心配を無くすことで毎日が更にハッピーになりますように。



口臭の原因は?

そもそも口臭はどこからやってくるのでしょうか?

口の中の細菌が、タンパク質を分解するときに出す「VSC」という揮発性硫黄化合物が臭さの犯人=“ニオイ物質”です!

※VSCの主な成分

硫化水素・メチルメルカプタン・ジメチルサルファイドなど



一番“クサイ”時間帯は?

答えは、**起床時**の口腔内が一番ニオイも強くなります。

睡眠中は自浄作用のある唾液が分泌しづらくなり、自浄作用が弱まるために口腔内は最も汚れた状態となります。また、運動時や緊張時など口が渴いたと感じるときには、唾液の分泌が低下し、一時的にニオイが強くなることがあります。



口臭はどこで発生するのか?

舌の表面中央部、食べカスや古い細胞などが溜まった**舌苔**や歯周ポケットからニオイは発生します。日常の歯ブラシだけでは口腔内は清潔にすることが出来ませんが、臭いの元を改善することは出来ません。



続きは裏面へ

なぜ臭いが出てくるのか？

舌苔や歯と歯ぐきの間・歯周ポケットには硫黄を含んだタンパク質がたくさんあります。細菌がこのタンパク質を食べて消化するときにニオイのガスを出します。

言うならば、**細菌が出す“おなら”**と言えます。

また、臭い物質（VSC）は**口臭の原因であると同時に歯周病発生の誘因**になると言われており、それぞれが影響を与え合うことで歯周病と口臭が…という悪循環に陥ってしまいます。

舌ブラシの使用や専用のケアグッズを使用することで口臭を抑え込むことが出来ます。適切な方法で予防をし、清潔で良好な口腔内とスッキリ綺麗な息を実現しましょう！



リンスタイプや、携帯に便利なスプレータイプもあります。

当院オススメアイテムのご紹介！

ハイザック Tooth Paste

アラントインクロル
ヒドロキシアルミニウム

細胞増殖作用・収斂作用により、歯周組織をまもり、コラーゲンの分解を抑制します。

ε-アミノカプロン酸

プラスミンを抑制し出血傾向の緩和と抗炎症作用を示します。

塩化セチルピリジニウム

殺菌作用により歯肉炎、むし歯の発生及び進行、口臭を予防します。



左：ハイザックRリンス
右：ハイザックRSプレー

医療法人社団 吉田歯科口腔外科

〒042-0932 函館市湯川町1丁目30-8

TEL 0138-59-3918

受付時間 9:00～12:00 / 14:30～18:00

休診日 年中無休（年末年始は除く）

※受付 土曜・日曜・祝日は16:30まで

<https://www.ydos.com/>